

NANAO

いあいさつ

平成16年10月1日、旧七尾市、鹿島郡田鶴浜町、同中島町及び同能登島町の1市3町が新設合併して新七尾市が誕生しました。豊かな自然と温泉に恵まれ、歴史と文化が息づく「交流体感都市」であります。

能登半島の中核都市にふさわしい、元気で生きがいのもてる自立した地域づくりと、子どもや孫たちが幸せで安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。

この特集号は、新市の自然や風景を多くの人に知ってもらい、七尾のもつ魅力にふれていただきたいの思いで作成しました。日頃、地域に住んでいても気づかない何気ない風景・自然を知っていただき、七尾の再発見によりこれまで以上に七尾を好きになっていただければ幸いに存じます。

七尾市長 武元 文平



ななおの四季彩

ななお24時（まちの一日）

■産業・港湾

～新たな発見で輝きを増す豊かな地域資源～

■福祉・健康

～ともに支え合い、育み合う、健康と安心～

■教育・スポーツ

～学び、スポーツする心と個性の尊重～

■歴史・文化

～歴史の保存と伝統・文化の継承～

■観光・温泉

～温泉を活かした滞在・交流の拠点づくり～

■祭り・イベント

～賑わいの創出と交流人口の拡大～

■都市・環境

～安全で快適な生活空間、まちなみの創造～

七尾市の概要

海を抱くやすらぎと感動の風景

七尾市観光マップ

ななおの四季 彩



徳田地区の水田



小丸山公園



中島町鹿島台の梅林



熊木川





七尾城跡



灘浦海岸



中島町小牧



能登島向田町

七尾南湾



ななおの四季 彩

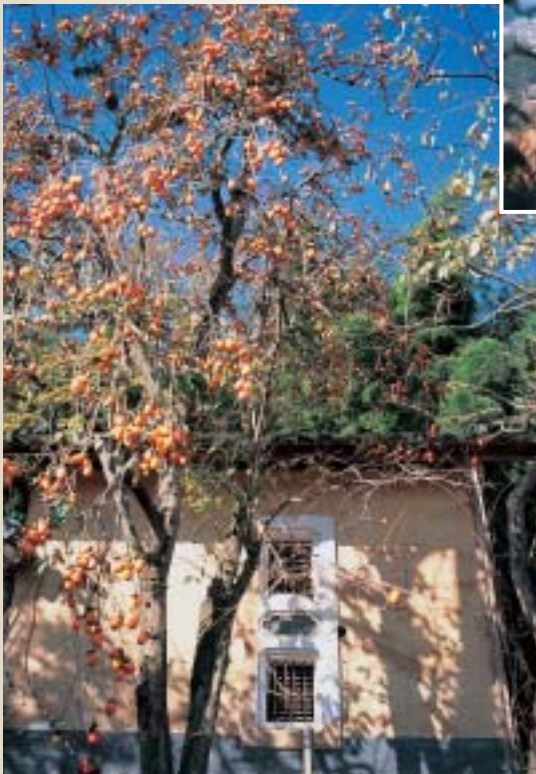


赤蔵山

七尾市街



三引町



中島町鳥越



秋

冬

中島町深浦



大津潟

能登島曲町



山の寺





庵港・岸端定置網組合

まだ、日も昇らない時間に網おこしのため漁場へ向かう。船団を寄せ網を巻き上げると、活きの良い魚群が姿をみせる。

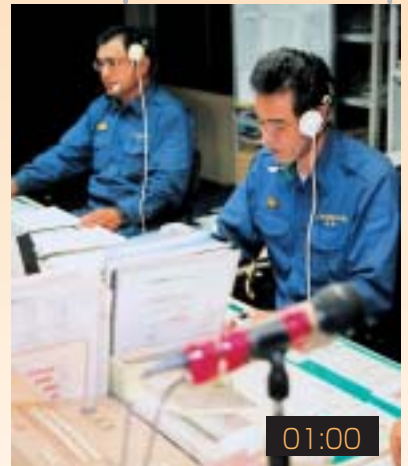


新聞販売店
七尾のあちこちで明かりがともる。七尾で一番の早起きかな？新聞に広告を折込む作業が始まる。

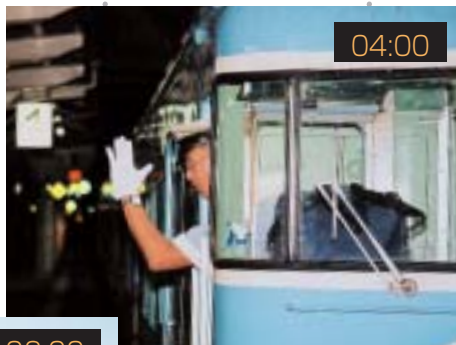


七鹿消防本部

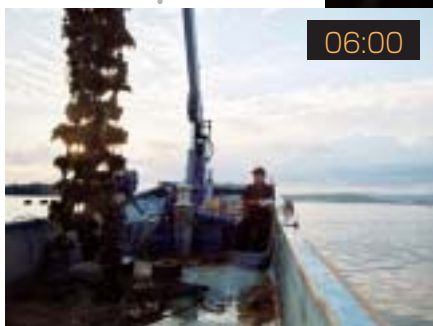
119番がつかがる司令室。24時間体制で、緊急事態に備える。



ななお24時
(まちの1日)



七尾駅
金沢行きの始発列車。4時33分、様々な人々を乗せて出発進行！



七尾西湾・牡蠣貝漁

日本海側最大の水揚げ量を誇る、牡蠣の養殖。今年もおいしい牡蠣が食卓を賑わす。

車の部品製作所
自動車の神経・血管に相当する重要回路システム、ワイヤーハーネスを設計・製造。工程の一部門では2交代制で生産にあたっている。





10:00

能登食祭市場

観光バスが入るたびに、呼び込みにも力が入る。
「買ってって！」



11:00

能登島給食センター

能登島の小中学校の給食280人分をつくる。今日の献立は、ハムチーズサンドフライ、コンボタージュ…。



12:00

中島保育園

元気にいただきます。魚の照り焼きをパクリ。
おかわり！わたしも。ぼくも。

公設地方卸売市場
せり人の威勢のいい掛け
声が響き、新鮮な野菜や
魚が次々と競り落とされ
る。



07:00



09:00

七尾港

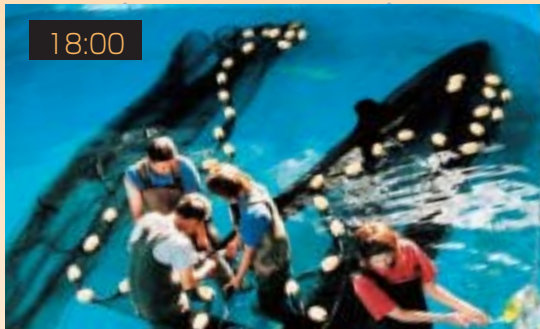
七尾海上保安部の高速巡視艇「はまゆき」
は、海のパトロールに出発。



08:00

生産者直売所・わかばの里

産地と消費者、顔の見える関係づくりをめざ
す。『地産・地消』で安全な農作物を市民の食
卓へ届ける。



18:00

能登島水族館

動物も人間も一緒に、健康管理が大事。鯨に注射を打つ職員。

和倉温泉

「いらっしゃいませ。」手厚いもてなしの心で知られる和倉温泉の1日は、この挨拶から始まる。



16:00



17:00

田鶴浜小グランド

トスバッティング、フリーバッティング。汗だらけになって白球を追う。練習が進むにつれ、純白のユニホームが汗と泥にまみれていく。



13:00

水産練製品工場

毎日の食卓を賑わす練り製品。ラインでは自動的に揚げ物ができます。おいしい加賀揚げが食卓に並びます。



14:00

能登島中学校

5限目は国語の時間。31名の生徒は先生の朗読を聞き感想文に取り組む。



15:00

能登島デイサービスセンター

お年寄りたちは、リハビリや仲間とのふれあいを求めている。民謡を聴きながら、風船バレーを楽しむ。



七尾警察署

私たちの生活や街の安全を守るお巡りさん。パトカーで街を巡る。



ななかりサイクルセンター
家庭から出される生ゴミ、プラスチック、木くず等を固形燃料に変える作業に追われる。機械の点検中。



七尾大田火力発電所

安全管理を徹底し、安定した電力を供給するために、日夜監視を続ける。



能登有料道路横田インター
金沢と能登・七尾を繋ぐ有料道路。本線における七尾唯一の料金所には、次々と車が通る。



公立能登総合病院

赤ちゃんの泣き声がガラス越しに聞こえる。助産婦さんは、妊婦さんの健康状態や赤ちゃんの心音をチェック！



健康増進センター アスロン

健康で潤いのある生活は、日常の健康管理、健康づくりから。

産業・港湾

新たな発見で輝きを増す豊かな地域資源

七尾港

天然の良港といわれる「七尾港」は、能登島を自然の防波堤として、古くから日本沿岸航路の寄港地として栄えてきました。

近年の臨海工業開発、火力発電所の稼動によって、取扱貨物の主流は従来の木材から石炭に変わり、さらにはLPG（液化石油ガス）国家備蓄基地が立地し、エネルギー港としての役割が一層鮮明になってきています。

また、船舶の大型化に対応した水深13mの岸壁や臨港道路の整備が順次進められています。

LPG国家備蓄基地

崎山半島に立地するLPG国家備蓄基地は、七尾市を含め全国5ヶ所にあります。1ヶ月分の輸入量に当たる計150万トンの国家備蓄を目指しています。七尾基地の貯蔵能力は25万トンです。





造船所

港町七尾の発展とともに活躍してきた造船所。船の建造・修理には船大工の技術が生かされています。曳山の車輪の製作などは、その優れた技術によるものです。





能登食祭市場

能登の鮮度満点な海の幸や銘産・工芸品を多彩に取りそろえたフイツシャーマンズワーフです。浜焼きコーナーでは、とれたての魚介類をその場で味わうこともできます。

市民憩いの場七尾マリンパークも隣接しており、ボードウォークをしながら、七尾の海を満喫できます。



能登島民宿

心のこもったおもてなしで喜ばれる能登島の民宿は、春夏秋冬の旬の味を堪能できます。

釣り、ゴルフ、マリンスポーツを楽しんだ後は、主人との会話を楽しみながら、新鮮な素材を使った手料理を味わえます。



能登白ねぎ

肥よくな土壌で育てられた白ねぎは、夏から秋にかけて出荷されます。甘くてやわらかく、美味しいと好評です。冬限定品の「能登赤ねぎ」もあります。



能登牡蠣

七尾西湾を中心にとれる牡蠣^{カキ}は、海のミルクといわれるほど栄養があります。条件の良い海で育った能登産の牡蠣は味も香りも良いと定評があります。

いいパーク七尾

灘浦海岸に面した海浜レジャー施設です。晴れた日には日本海と立山連峰の絶景を望むことができます。道の駅「いおり」を中心に海水浴場、ケビン、オートキャンプ場があります。



松島オートキャンプ場

目の前に美しい遠浅の海が広がるオートキャンプ場には、海水浴場も隣接しています。海に浮かぶ松島の景色を眺めながら、アウトドア気分を楽しむことができます。



家族旅行村 we ランド

能登島の自然を満喫できるケビンとオートキャンプ場には、広大なレクリエーション広場やピクニック広場が広がっています。日本海の大パノラマを楽しむことができます。



田鶴浜建具

300年余りの伝統と歴史を持つ田鶴浜建具。塗りの豪華さと木が織りなす精巧華美な気品が特徴です。職人の磨き抜かれた技によって、伝統的建具から現代的建具まで幅広く製作されています。



七尾仏壇

国の伝統的工芸品に指定されている七尾仏壇です。17世紀半ば頃から生産されていたと伝えられています。能登産のアテを主材料とし、長年の使用にも耐えられる堅ろうな仕上げとなっています。熟練した職人によるすべて手作りの仏壇は、荘厳華麗が特徴です。



七尾和ろうそく

北前船でハゼの実を運び、それを原料として加工したのが始まりといわれています。伝統的な手作りの技術により作られる和ろうそくは、仏事はもちろんのこと、各地の祭礼にも使用され、最近では、暮らしの中に和ろうそくの灯りを取り入れるなどの提案をしています。



水産練り製品

七尾湾の豊かな海の幸から作られる庶民の味です。毎日、おいしくて安全・安心な製品を食卓に届け、能登の味を全国に発信しています。



福祉・健康

ともに支え合い、育み合う、健康と安心

健やか赤ちゃんの3ヶ月健診

保健センターや各公民館などで、基本健康検査や生活習慣病予防の健康教育、健康相談を実施。介護予防や痴呆予防、健やかな赤ちゃんを生み育てるための健康診断や父母のための健康教育を推進しています。

「はーい、起つきできるかな」赤ちゃんは、お母さんを見つめたままです。

切り絵を楽しむ

地域のお年寄りたちは、心や人とのふれあいを求めてデイサービスセンターに足を運びます。玉入れや風船バレーの軽スポーツを楽しんだり、はさみやカッターを上手に使ったりして切り絵づくりを楽しんでいます。

高齢者と子どものスポーツ大会

一日一日を元気に過ごすことが一番大切なことです。おじいちゃん、おばあちゃんと保育園児と一緒に「デカパンツ」をはいてのかけっこです。



元気で百歳！

元気なお年寄りが年々増えております。『若いもんには負けられん』と、今でも農作業に出ています。



デイサービスセンター城山の里



中島デイサービスセンター



中島健康福祉センターすこやか



田鶴浜健康福祉プラザさつき苑



田鶴浜老人デイサービスセンター



保健センター



能登島デイサービスセンター



デイサービスセンターふれあいの里



能登島総合健康センター



リズムで遊ぼう 親子リトミック

児童館・児童センターや児童クラブでは、異年齢集団による遊びを通して、自主性や協調性を養っています。
親子リトミックで、お母さんと一緒にリズムをとりながら踊っています。

教育・スポーツ

学び、スポーツする心と個性の尊重

田植え体験



有磯小学校の生徒全員が田植えを体験します。生徒全員が裸足になり、顔や服を泥だらけにして、「カグラモチ」というもち米を育てます。



小学校連合運動会

秋晴れの中、市内13の小学校の6年生による、100メートル走や走り幅跳びなどの競技が開催。クラスメイトや父母の声援の中、走ったり、跳んだり、小学生の標準記録突破をめざした挑戦が続きます。

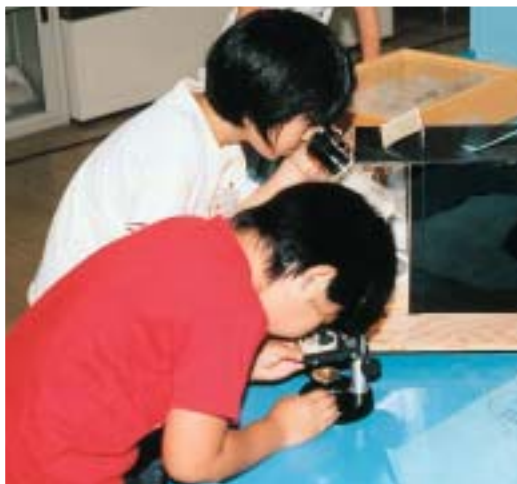


ジョイアスロン大会

初秋の七尾で、二日間の日程で開催されるスポーツの祭典。勝ち負けを競うものではないので、心地良い汗を流しながら、七尾の景色と歴史・文化を楽しむことができます。

少年科学館で学ぶ

少年科学館は、子供たちの科学振興を図るため、資料・機材の収集、管理・利用を行っています。子供たちが生き生きと目を輝かせ「なぜ？」の答えを探す手助けの場として利用されています。



パソコン実習

総合学習の時間を使ってパソコンの実習です。デジタルカメラで撮った連合運動会の写真をトリミングしたり、ワードで作文を書いたりと楽しそうにパソコンに向かっていきます。



中島高校演劇コース卒業公演

能登演劇堂を生かし、市民が自ら参加する「演劇のまち」づくりを目指しています。演劇コースの生徒たちは、学習成果発表の一環として卒業公演開催に向け、演劇堂の舞台での稽古に汗を流しています。



七尾地区生涯学習センター・サンライフプラザ



ふれあいセンター山びこ荘



中島地区生涯学習センター



田鶴浜地区生涯学習センター



能登島地区生涯学習センター



中央図書館



サンビーム日和ヶ丘

歴史・文化

歴史の保存と伝統・文化の継承

七尾城跡（国指定史跡）

能登の守護大名、畠山氏の居城跡で、上杉謙信に攻め落とされるまで難攻不落といわれた戦国時代の山城です。現在は、山頂まで車道が通っており、展望台からは、市街や能登島を望むことができます。





須曾蝦夷穴古墳（国指定史跡）

古墳時代の終わり頃に築かれた有力者の墳墓です。横穴式石室が2基見えており、その構造は朝鮮半島の墳墓によく似ています。早くから能登と朝鮮との間に交流があったことをうかがわせる貴重な文化遺産です。



座主家（国指定文化財）

茅葺入母屋造りの口能登型民家です。江戸時代の建築と推定され、現存する最古の口能登型民家です。建材の加工には鉋（かんな）を使わず、「手斧はつり」が用いられています。





能登国分寺公園（国指定史跡）

能登国分寺は、承和10年（843）に定額大興寺を国分寺にしたことに始まり、能登の仏教の教えの場として栄えました。平成4年10月に全国有数の史跡公園としてよみがえり、市民の憩いの場となっています。

室木家（市指定文化財）

江戸時代から明治時代にかけての庄家、室木氏の屋敷です。明治12年から10年がかりでつくられた、豪壮な合掌組入母屋造りで、調度品とともに、当時の庄家の暮らしぶりを知る貴重な遺産です。



東嶺寺（市指定文化財）

この地方の領主であった長氏の菩提寺として建立されました。その際に尾張国より二人の指物師を招き、戸障子・欄間の製作にあたらせました。そのことが、精巧で優美な細工と高度な仕上がりを持つ田鶴浜建具の枝の発端となっています。



赤倉神社

寛文4年（1664）、標高179メートルの赤蔵山麓に建てられ、鳥居をくぐると仁王門が迎え、拝殿はまるで寺院のような造りとなっています。深い木立の中に建つ社殿の姿は格調高く美しいものです。



赤倉神社のある三引の祭礼で、五穀豊穡を祈って奉納される能登では珍しい獅子舞です。ジシ面対ババ面の演舞や獅子に猿の子が付いて回るなど古い伝統がそのまま受け継がれた獅子舞と言われています。

三引獅子舞（市指定文化財）



「七尾まだら」は、昭和36年11月3日、古くから船方の祝儀唄として九州地方より伝わった民謡と言われています。現在も広く唄われています。産み字を非常に長く引き、合唱で唄うところに特徴があります。

七尾まだら（県指定文化財）

「雨乞い太鼓」より発達したものとされています。「大バイ」は雷鳴を表し、「小バイ」は雨の音、「鉦^{かね}」は稲妻を表現しています。昭和2年に愛好会として出発、昭和30年に七尾豊年太鼓保存会を結成し、技能伝承者の育成に努めています。

七尾豊年太鼓（市指定文化財）



観光・温泉

温泉を活かした滞在・交流の拠点づくり

七尾美術館

7つのドームが連なる屋根が特徴的な、能登唯一の総合美術館です。

ハイビジョンコーナーでは、七尾出身の安土桃山時代を代表する絵師・長谷川等伯の世界が堪能できます。

所蔵品の中心である「池田コレクション」の織部、瀬戸などの焼き物等をはじめ、等伯、能登ゆかりの作家作品も所蔵しています。

また、240席のアートホール、作品発表の場となる市民ギャラリーも備えています。



石川県指定有形文化財
「達磨図」
長谷川信春（等伯）筆
天文8～慶長15（1539～1610）
室町末期～桃山初期制作
龍門寺蔵



池田コレクション
「織部南蛮人物燭台」
桃山時代
（16～17世紀）
石川県七尾美術館蔵



石川県指定有形文化財
「愛宕権現図」
長谷川信春（等伯）筆
天文8～慶長15（1539～1610）
室町末期～桃山初期制作
石川県七尾美術館蔵



山の寺院群

前田利家が奥能登方面からの防御陣地に転用する目的で、真宗寺院を除く各宗派寺院を配置したのが始まりです。現存する16ヶ寺には、趣き深い伝承や寺宝などが残っています。

山の寺の瞑想の道を散策しながら寺院を巡ることができ、市民の憩いの場となっています。

七尾フラワーパークのと蘭ノ国

世界中の蘭を集めた日本海側最大級の栽培温室「蘭遊館」では、東洋蘭コレクションをはじめ、様々な蘭の魅力を楽しむことができます。能登ドライブの新しい休憩スポットとして利用されています。



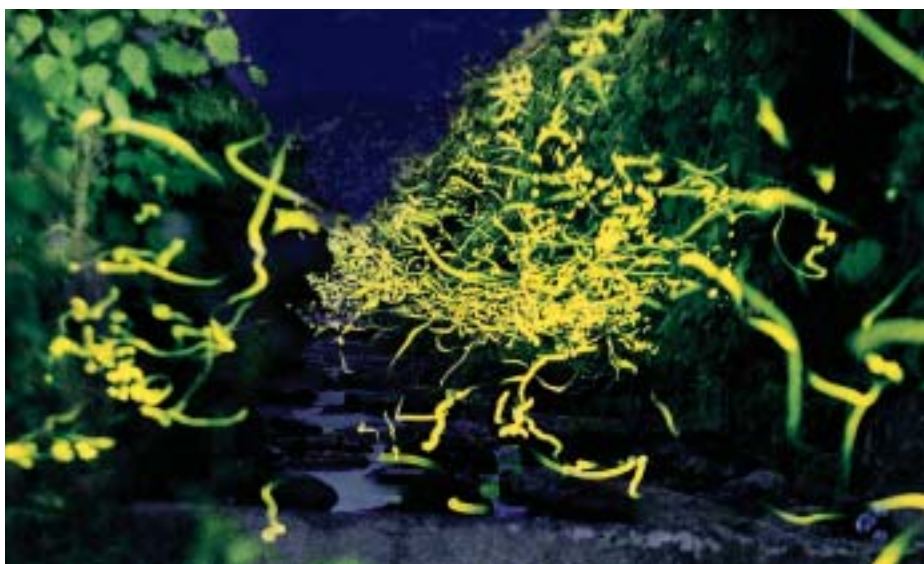
田鶴浜野鳥公園

野鳥の宝庫「七尾西湾」に面した園内は、ビクターセンター（野鳥観察舎）を中心に野鳥が飛来しやすい環境づくりを行っています。ビクターセンター内には、大型双眼鏡や小型望遠鏡を設置し、写真やイラストなど多くの資料を展示、誰でも気軽に野鳥観察を楽しむことができます。



ホタルの郷

市内には、ゲンジボタルやヘイケボタルが多く生息しています。ホタルは、吉田町、中島町藤瀬などいろいろな場所で観察することができます。幻想的なホタルの光は、豊かな自然の象徴です。





能登島ガラス美術館

ガラス芸術専門の美術館。
ピカソやシャガールの原案に
よるユニークなガラス彫刻や
中国清朝のガラスなど、豊か
な色彩と高貴な輝きを秘めた
作品は息をのむような美しさ
です。

屋外では14点のガラス彫刻
が季節や天候、時間によって
変化する様子を楽しめます。
また、海を望む丘に建ってい
る、宇宙基地を彷彿させるよ
うな建物も必見です。



「SHIP OF TIME」(時の舟)

パヴェル・フラヴァ
(チェコ、1924年～2003年)
1998年
石川県能登島ガラス美術館蔵



「Portemanteau-montre」

(ハンガーの時計)
原型制作：サルヴァドル・ダリ
(スペイン、1904年～1989年)
ガラス鋳造：ドーム社 (フランス)
1971年
石川県能登島ガラス美術館蔵



「Burlesque owl」(おどけたフクロウ)

原案：パブロ・ピカソ
(スペイン、1881年～1973年)
ガラス制作：エジディオ・コスタンチーニ (イタリア、1912年～)
1982年
石川県立美術館蔵

のとしま水族館

能登半島近海に生息する魚介類を中心に全国から魚類・生き物を一堂に集めています。日ごろ見慣れた魚の生態を知るには絶好の施設です。ジャイアントケルプ（巨大こんぶ）、スナメリ、マゼランペンギン、ラッコなども観察できます。日本海側随一のイルカプールでは、楽しいイルカショーも繰り広げられています。



能登演劇堂

演劇を通じて、文化や様々な情報を全国に発信する「演劇のまち」づくりの拠点です。舞台のホリゾントを開くと、外の景色が目前に現れる演出効果抜群の造りが大きな特徴です。

設計に際して、無名塾を率いる仲代達矢氏から専門的なアドバイスを受け、舞台面積が広くとられるなどの工夫がされています。



祭り会館

中島地区に伝わる祭りをテーマにした展示館です。国指定重要無形民俗文化財の杵旗祭を再現した広場の「お祭り資料館」と、祭具の展示等ができる「お祭り伝承館」があります。



花嫁のれん展

4月中旬〜5月上旬頃、歴史的建造物が数多く残る一本杉通りに、庶民生活の風習の中に生まれた「花嫁のれん」が展示されます。



和倉温泉

開湯1200年の歴史ある温泉地です。能登観光の拠点として人気が高く、年間100万人を超える浴客が訪れます。

波静かな七尾湾を望むことができます、渚のいで湯として親しまれています。四季折々の味覚と心あたたまるもてなしは、観光客の心を和ませます。



ひよつこり温泉島の湯

マリンパーク海族公園内にあり、七尾湾を眺望できる天然温泉施設。和風・洋風の大浴場や露天風呂をはじめ、砂風呂やサウナなど豊富なお風呂を楽しむことができます。また、天気の良い日には立山連峰が眺望できます。



なかしま猿田彦温泉 いやしの湯

七尾北湾を眺望できる天然温泉施設です。

木のあたたかな雰囲気と開放感が、身も心も癒します。サウナや露天風呂も完備しています。



祭り・イベント

賑わいの創出と交流人口の拡大

向田の火祭

7月最終土曜日に行なわれる北陸最大規模の火祭りです。大小7基の奉燈が高さ約30mの大松明のまわりを7回まわります。男衆が手松明^{たいまつ}を投げて大松明に点火、燃え尽きた松明の倒れた方向によりその年の豊漁、豊作を占います。



石崎奉燈祭り

8月第1土曜日に行なわれる最も勇壮華麗ともいわれている奉燈祭りです。1基の奉燈は、男衆約100人によって担ぎ上げられます。高さ10mを超す奉燈6基が狭い町中を乱舞し、夜には、奉燈に灯りがとまり、祭りは深夜遅くまで繰り広げられます。





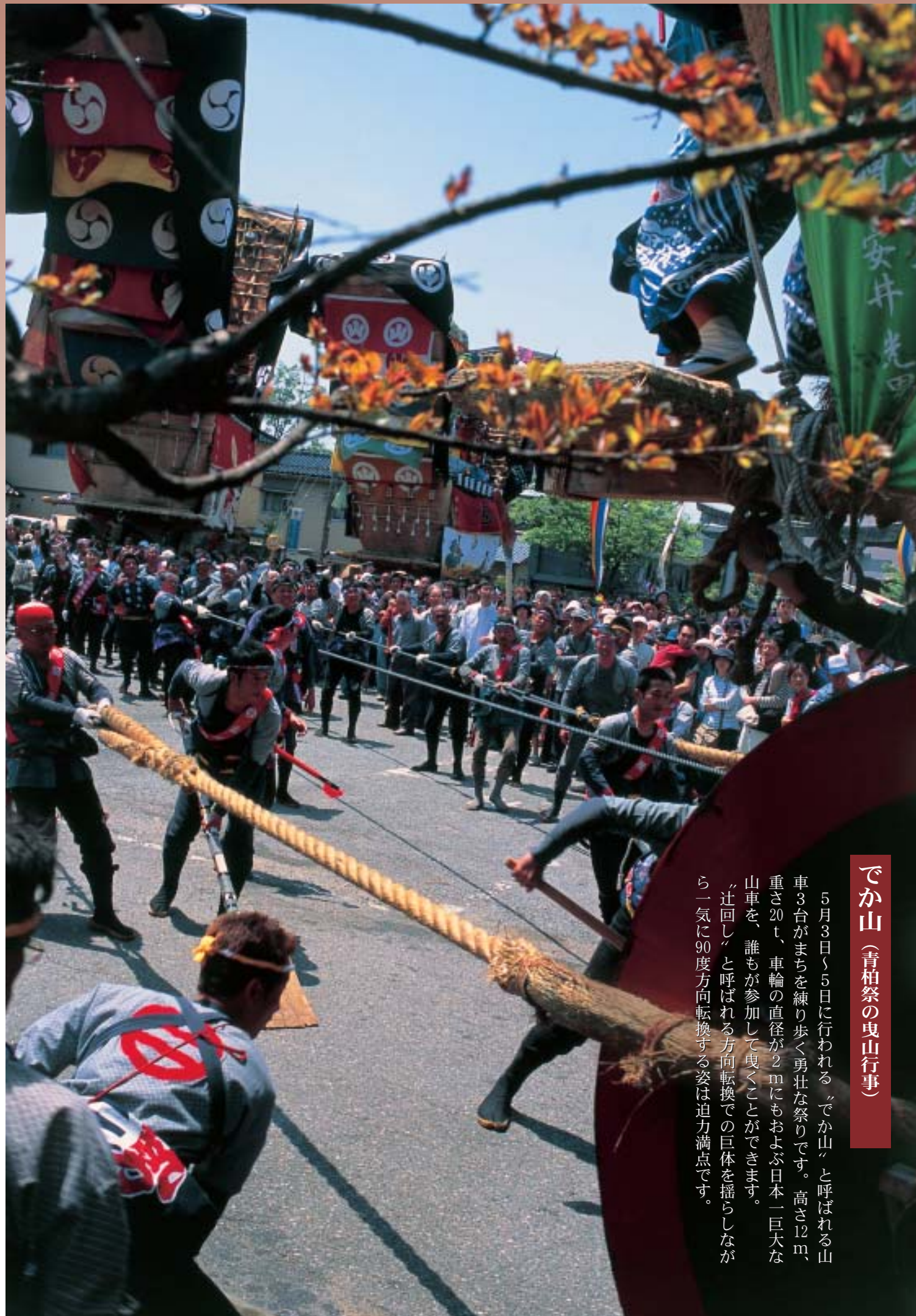
お熊甲祭（熊甲三十日祭の杵旗行事）



9月20日に行われる大陸文化の香り漂う能登の奇祭。久麻加夫（くまかお）都阿良加志比古神社（とあらかしかひこじんしゃ）の末社から祭行列が本社に集まる全国でもあまり例のない形態で行われます。色鮮やかな衣装を身につけた「猿田彦（さるたひこ）」が鉦（かね）、太鼓に合わせて踊りながら祭りを先導し、屈強の若い衆が20mもある真紅の杵旗（きざし）を担ぐ勇壮な祭りです。

でか山（青柏祭の曳山行事）

5月3日〜5日に行われる「でか山」と呼ばれる山車3台がまちを練り歩く勇壮な祭りです。高さ12m、重さ20t、車輪の直径が2mにもおよぶ日本一巨大な山車を、誰もが参加して曳くことができます。〃迂回し〃と呼ばれる方向転換での巨体を揺らしながら一気に90度方向転換する姿は迫力満点です。



祭りの国・能登の賑い

能登一円で行われる独特の祭り・キリコ祭りが和倉温泉街に勢揃いします。個性豊かな伝統あふれるキリコが乱舞競演する勇壮な姿は必見です。伝統芸能や能登よこい祭りの踊りも楽しめる夢のビッグイベントとなっています。



港まつり

七尾港開港を記念して海の日を中心に開催される行事です。三千人を超え、市内在住の外国人も参加する市民総踊りや花火大会、ちびっこカーニバルなど多彩なイベントが行われます。音楽演奏会や自衛艦の体験航海等も実施されます。



モントレイジャズフェスティバル

モントレイ半島との友好親善によって開催されたジャズフェスティバル。世界3大ジャズフェスティバルであるモントレイジャズフェスティバル（米）出演者をはじめ、日米のトップジャズメンの素晴らしい演奏と歌が楽しめます。



万葉の里マラソン

万葉集ゆかりの地を走るマラソン大会は、こどもから大人まで楽しむことができ、全国各地から大勢のランナーが参加します。参加者には冬の能登の味覚を代表する七尾西湾特産の牡蠣を堪能できるイベントです。

会場内では、牡蠣フェスティバルが行われており、焼き牡蠣を味わうことができます。



都市・環境

安全で快適な生活空間、まちなみの創造



能越自動車道、七尾・田鶴浜バイパス

能越自動車道は、輪島市を基点とし、七尾市を経由して富山県砺波市に至る高規格幹線道路です。その能越自動車道に接続する広域アクセス道路や七尾バイパスの整備促進を図っています。能越自動車道、能登有料道路を軸として、七尾港や能登空港など「海」と「空」の玄関口と道路が一体となる広域交流ネットワークの形成が図られています。



七尾西湾周回道路

七尾西湾周回道路は、「七尾西湾」を囲むようにつながっています。沿岸の自然環境を活用した海洋スポーツや観光振興の道路として、また、市民の生活道路として有効に活用されています。



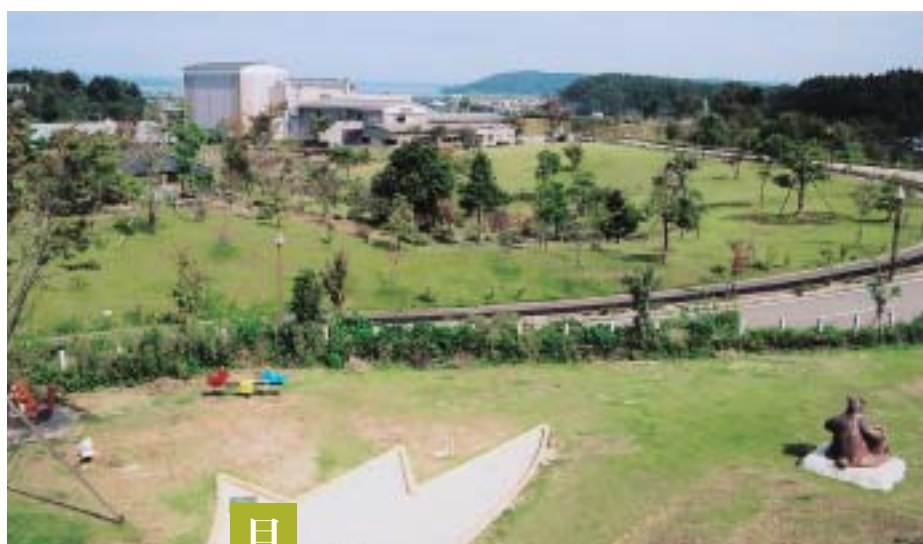
能登空港

2003年7月7日に開港した能登空港は、東京とのアクセス改善に役買い、七尾と東京間を2時間で結びます。能登空港の利便性を高めるため、能越自動車道、能登有料道路の整備が急がれます。



シンボルロード

七尾駅前と能登食祭市場、二つの交流拠点を結ぶ都心軸となる道路です。ゆったりとした歩道からは御祓川を散策できようになり、親水性の高い空間に生まれ変わりました。みち・かわ・まちなみが一体となった「明るい和風の港町」をテーマに景観の整備をさらに進めます。



日和ヶ丘カルチャーパーク

シンボルとなっている文化施設サンビーム日和ヶ丘を中心に、芝生の広場、親水噴水池などを併設した憩いの空間です。子どもからお年寄りまで多くの市民に親しまれています。

七尾市中央水質管理センター

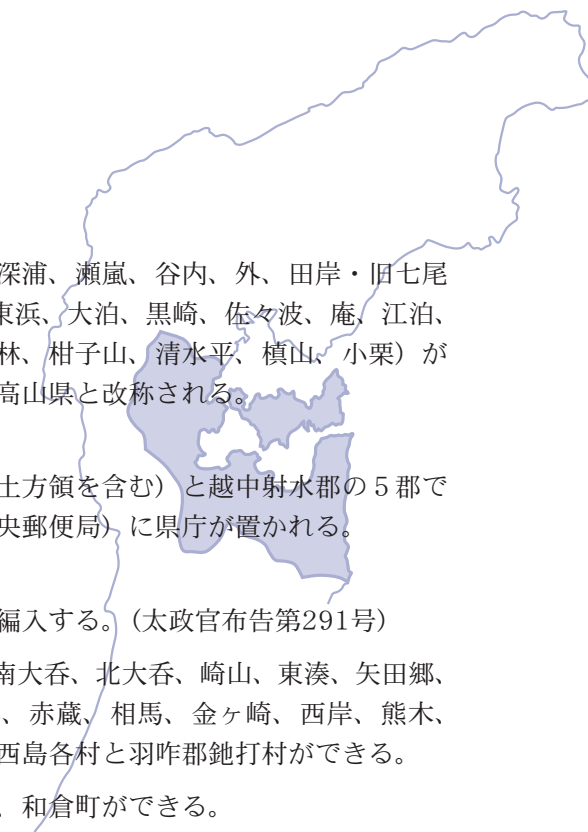
平成16年4月、待望の公共下水道事業七尾処理区の供給を開始しました。平成21年度までには事業認可区域300ha、計画人口11,000人余りの汚水処理する予定です。

きれいな川や海を取り戻し、元気なまちづくりを推進していきます。



七尾市の概要

七尾市のあゆみ



1870	明治3年	5月	旧幕府領（旧中島町域一別所、横見、深浦、瀬嵐、谷内、外、田岸・旧七尾市域一八幡、下、熊淵、山崎、花園、東浜、大泊、黒崎、佐々波、庵、江泊、大野木、租浜、石崎）及び土方領（外林、柑子山、清水平、楨山、小栗）が飛騨県に入る。この9日後、飛騨県が高山県と改称される。
1871	明治4年	7月	廃藩置県で金沢藩が金沢県となる。
"	"	11月	能登国4郡（上記高山県治下旧幕府、土方領を含む）と越中射水郡の5郡で七尾県となり、所口町会所（現七尾中央郵便局）に県庁が置かれる。
1872	明治5年	2月	金沢県を石川県と改称する。
"	"	9月	七尾県を廃止し、能登4郡を石川県に編入する。（太政官布告第291号）
1889	明治22年	4月	市町村制実施に伴い、鹿島郡七尾町、南大呑、北大呑、崎山、東湊、矢田郷、徳田、西湊、石崎、高階、端、田鶴浜、赤蔵、相馬、金ヶ崎、西岸、熊木、中島、豊川、笠師保、東島、中乃島、西島各村と羽咋郡鉦打村ができる。
1934	昭和9年	6月	端村、田鶴浜村、赤蔵村の合併により、和倉町ができる。
1939	昭和14年	7月	七尾町、徳田、矢田郷、東湊、西湊、石崎各村と和倉町の字和倉、奥原が合併し、七尾市制実施。和倉町は字和倉、奥原を除き田鶴浜町として発足する。
1948	昭和23年	4月	鉦打村が羽咋郡より鹿島郡に編入。
1954	昭和29年	3月	南大呑、北大呑、崎山、高階の各村が七尾市に編入される。 田鶴浜町、相馬村、金ヶ崎村の合併により新制田鶴浜町制実施。 西岸、熊木、中島、豊川、笠師保、鉦打各村の合併により中島町制実施。
1955	昭和30年	2月	東島村、中乃島村、西島村の合併により能登島町制実施。
1982	昭和57年	4月	能登島大橋有料道路開通（平成10年7月より無料化）。
1999	平成11年	3月	中能登農道橋（ツインブリッジ）が開通。
2004	平成16年	10月	七尾市、田鶴浜町、中島町、能登島町の合併により新制 七尾市誕生 。

1. 土 地

面 積 (H17.10.1)	都市計画区域 (H17.3.31)	都市公園 (H17.3.31)		海岸線の延長 (H15)	道路延長 (H17.3.31)		
		公園数	面 積		国 道	県 道	市 道
317.9㎢	4,929ha	24箇所	49.58ha	161km	51,931km	197,080km	954,202km
地目別面積 (H17.3.31)							
計	田	畑	宅 地	山 林	原 野	雑種地	その他
16,780ha	3,983ha	1,197ha	1,376ha	7,228ha	718ha	527ha	1,751ha

2. 気 象

	平均気温 (℃)			気温極 (℃)		降水量	日 照 (時間)	積雪 (日最深) cm		平 均 (m/s)
	平 均	最 高	最 低	最 高 (期日)	最 低 (期日)			平 均	極 (年月日)	
平 年 値	13.5	17.2	9.9	37.2 (H6.8.14)	−8.7 (S 59.1.20)	2,064.4mm	1,383.3	31	72 (S 59.12.30)	1.2
平成16年	14.4			35.4 (H16.8.2)	−4.7 (H16.2.11)	1,878.0mm	1,529.7		39 (H16.2.8)	1.1

3. 人 口

住民登録人口	世帯数 (世帯)	総 数 (人)			登録外国人数 (人)			人 口				
		計	男	女	計	男	女	H16.10.1～H17.9.30	自 然		社 会	
H16.10.1	21,727	63,799	30,317	33,482	608	238	370		出 生	死 亡	転 入	転 出
H17.10.1	21,714	62,839	29,805	33,034	599	211	388		483	646	2,054	2,309

4. 産 業

産業別事業所数と就業者数 (H13.10.1)

	事業所数	従業者数 (人)
総 数	4,285	30,423
第1次産業	14	237
第2次産業	941	9,179
鉱 業	7	60
建 設 業	506	3,395
製 造 業	428	5,724
第3次産業	3,330	21,007
電・ガス・熱供給・水道業	6	350
運輸・通信業	111	1,589
卸売・小売業・飲食店	1,825	8,499
金融・保険業	85	723
不動産業	80	159
サービス業	1,223	9,687

農 業 (H12.2.1)

農家総数	4,425世帯
就業人口	3,755人
経営耕地面積	2,958ha

製 造 業 (H6.12.31)

事業所数	407
従 業 者 数	5,135人
製造品出荷額等	71,998百万円

水 産 業

H15	漁業経営体	481
	動力漁船数	453隻
H14	海面漁業漁獲量	9,479 t

商 業 (H14.6.1)

商店数	1,259
従 業 者 数	6,293人
年間商品販売額	165,308百万円

家 屋 数 (H17.3.31)

計	45,381棟
木 造 家 屋	40,401棟
木造以外の家屋	4,980棟
平成16年の新增築棟数	348棟
平成16年の減失棟数	359棟

和倉温泉利用状況 (H16)

宿泊者数	966,042人
日 帰 り 客 数	64,941人
一人当り消費額	20,630円

七尾港入港船舶数 (H16)

	総 数		外航商船		内航商船		漁船・その他	
	隻数	総トン数 (t)	隻数	総トン数 (t)	隻数	総トン数 (t)	隻数	総トン数 (t)
日本船	1,172	1,108,596	5	241,343	1,167	867,253	118	12,368
外国船	202	3,018,066	202	3,018,066				
合 計	1,374	4,126,662	207	3,259,409	1,167	867,253	118	12,368

5. 医 療

医療施設数・病床数 (H15.10.1)

病 院		診療所数	歯科診療所数
病院数	病床数		
8	1,616	46	34

医療関係従事者数 (人、H14.12.31)

医師	歯科医師	薬剤師	看護師 準看護師	保健師	助産婦
156	43	106	1,096	31	18

6. 福祉・環境

社会福祉施設 (H17)

区 分	施設数 (箇所)	利用定員 (人)	区 分	施設数 (箇所)	利用定員 (人)
保 護 施 設	1	90	身体障害者更生援護施設	4	175
	救 護 施 設	1	知的障害者 (児) 施設	1	40
老 人 福 祉 施 設 等	10	500	児 童 福 祉 施 設	39	2,570
	老人ホーム	6	厚 生 施 設	5	—
	老人福祉センター	2	保 育 所	32	2,560
	そ の 他	2	乳児院・助産施設	2	10

ごみ処理状況 (H16)

燃えるごみ (固形燃料ごみ)		20,946t
埋 立 ご み		1,696t
リ サ イ ク ル ご み	金 物 類	573t
	び ん 類	710t
	乾電池等	50t
	古 紙 等	2,487t

7. 教育・文化・スポーツ

学 校 (H17.5.1)

区 分	学校数	教員数	職員数	学生・生徒・児童数
幼稚園	4	19人	3人	160人
小学校	13	213人	74人	3,371人
中学校	9	149人	47人	1,848人
高等学校	9	203人	79人	2,094人
養護学校	1	63人	30人	95人
専修学校	2	9人	3人	121人
各種学校	2	21人	6人	143人

公共体育施設数

施 設	箇 所	施 設	箇 所
陸上競技場	1	武道館・弓道場	4
体育館	5	相撲場	4
プール	2	運動広場	5
球技場	0	ゲートボールコート	3
テニスコート	3	スキー場	1
野球・ソフトボール場	2	その他	1

地区公民館 (H17.4.1)

公民館数	利用件数	利用者数
22	9,994件	177,364人

市立図書館

蔵書数 (H17.3.31)
339,552

国指定文化財一覧

種 別	名称	所在地	所有者・保管者
絵 画	絹本著色前田利春画像 一幅	石川県七尾美術館	長齢寺
工 芸 品	刺繍阿弥陀三尊像 一幅	石川県七尾美術館	西念寺
史 跡	七尾城跡	古府・古屋敷・竹町	飯田博人 外
〃	能登国分寺跡附建物群跡	国分・古府町	
〃	万行遺跡	万行町	七尾市
〃	須曽蝦夷穴古墳	能登島須曽町	七尾市
重要無形民俗文化財	青柏祭の曳山行事	七尾市	青柏祭でか山保存会
〃	気多の鶴祭の習俗	鶴浦町	鶴浦町会（鶴捕部）
〃	熊甲二十日祭の杵旗行事	中島町宮前	お熊甲祭奉賛会
建 造 物	藤津比古神社本殿附棟札 二枚	中島町藤瀬	藤津比古神社
〃	座主家住宅	中島町藤瀬	座主豊治
彫 刻	木造久麻加夫都阿良加志比古神坐像	中島町宮前	久麻加夫都阿良加志比古神社

8. 公 安

警 察 (H17.4.1)

警察署数	交番・派出所	警察官数
1箇所	15箇所	79人

消 防 (H17.4.1)

消防ポンプ自動車	救急自動車	消防士数	消防団員数
53台	6台	159人	427人

交通事故件数・死傷者数 (H16)

交通事故件数	死 者	傷 者
210件	2人	271人

救急出動状況 (H16年度)

総 数 (件)	救急事故種別									
	火 災	水 難	交 通	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	その他
1,167	2	2	135	18	1	147	4	10	769	79

犯罪発生件数 (H16,管内全体)

	総 数	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他
認知件数	1,026	4	29	782	59	4	148
検挙件数	443	3	22	353	11	—	54

火災発生件数と損害見積額 (H16年度)

	総 数	建 物	船舶・車輛	その他	死 者	傷 者
件 数	23	13	1	9	4人	1人
損害額 (千円)	89,670	89,478	142	50		

9. 市 政

市議会議員数、常任委員会数 (H17.11.1)

議員数	議員定数	常任委員会数
30人	30人	3

選挙人名簿登録者数 (H17.9.2)

計	男	女
51,805	24,227	27,578

市職員数 (H17.4.1)

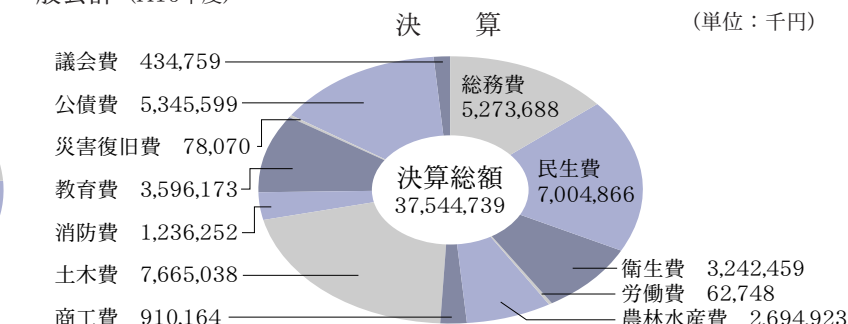
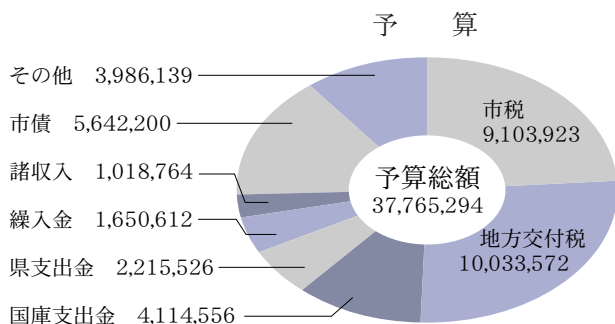
部 門	職員数
計	836
一般行政部門	561
特別行政部門	164
公営企業等部門	111

※一般職に属する職員（教育長含む）数です。

姉妹・友好・親善都市の概要

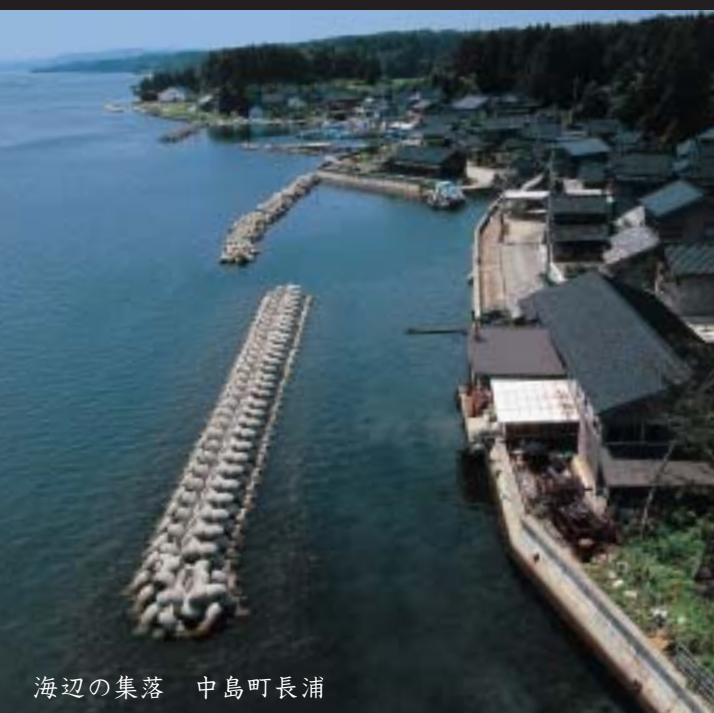
都市名	国名	提携日	人口(千人)	面積 (km ²)
(姉妹都市)				
ブラーツク市	ロシア共和国	昭和45年12月11日	約282	約307
金泉市	大韓民国	昭和50年10月16日	約151	1,005
松山市	日本国	平成元年5月8日	約513	429
モーガンタウン市	アメリカ合衆国	平成4年8月1日	約3	約165
モントレー市	アメリカ合衆国	平成7年12月5日	約33	21
(友好都市)				
大連市金州区	中華人民共和国	昭和61年4月13日	約520	約473
魚沼市	日本国	平成3年10月19日	約45	947
(親善都市)				
丸亀市	日本国	昭和49年11月1日	約110	112

一般会計 (H16年度)





大野木海岸



海辺の集落 中島町長浦



七尾西湾



七尾西湾の夕日



灘浦海岸

海を抱くやすらぎと感動の風景



能登島の入江

七尾市観光マップ

© Futaba-insatsu 2005



富山湾
能登・立山シーサイドライン

佐々波大数網

岸端大数網

ぶりの里

棚田米の里

竹垣の里

熊淵竹炭の里

高地葛の里

沢野ごぼうの里

崎山いちごの里

万行遺跡

七尾港

七尾南湾

大口瀬戸

ハケ崎海水浴場

鯨目大数網

勝尾崎野営キャンプ場

松島海水浴場
オートキャンプ場
体験農園
野崎そば打ち体験

鹿島

鯨浦海水浴場

式内御門土比呂吉神社

湯川温泉

三宮ななかまど通跡

赤崎温泉

離島

ひよつこ温泉
島の湯

マリンパーク
海族公園
マリンパーク海水浴場

寺島

家族旅行村
Weランド

のとしま臨海公園水族館

道の駅「のとしま」

石川県能登島
ガラス美術館

たくみの里
能登島ガラス工房
交流市場

りんご狩り体験

須賀崎夷穴古墳

歴史センター

大橋駐車場

七尾フィッシャーマーズワフ
能登食祭市場

七尾マリンパーク

七尾市役所

小丸山公園

JR七尾駅

能登生国五比古神社
(本宮神社)

能登国分寺跡公園

国分寺展示館

七尾サンライフプラザ

城山運動公園

七尾城史資料館

横古館

希望の丘公園

城山展望台

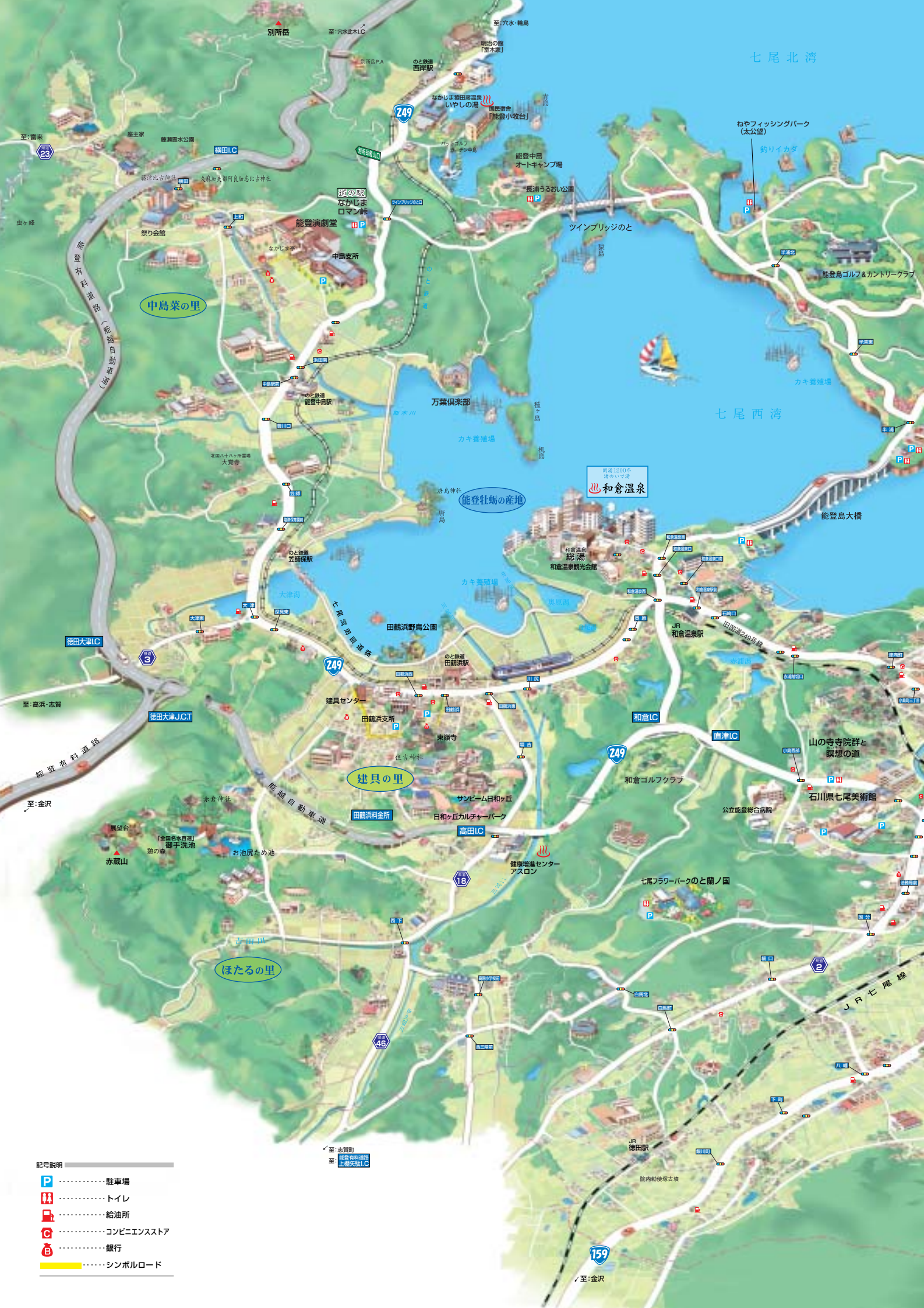
七尾城跡

湖畔公園コロサ
やまびこ荘

スキー場・キャンプ場

多環ダム湖

至・氷見・高岡



- 記号説明
- 駐車場
 - トイレ
 - 給油所
 - コンビニエスストア
 - 銀行
 - シンボルロード



七尾市の市章

七尾市の頭文字（イニシャル）のNを使って、豊かな恵みをもたらす美しい七尾湾の波と温泉の湯けむり、さらに未来・世界へ向けて躍動する市民の姿を表しています。



別所岳から見た七尾



赤蔵山から見た七尾

表紙：城山展望台から見た七尾

発行日 平成17年12月発行
発行 七尾市市長公室秘書広報課
〒926-8611
七尾市袖ヶ江町イ部25番地
TEL (0767) 53-1110

撮影 間 蔵 俊 甫 ほか

※本文、写真の無断転載・複製などは固くお断りいたします。